

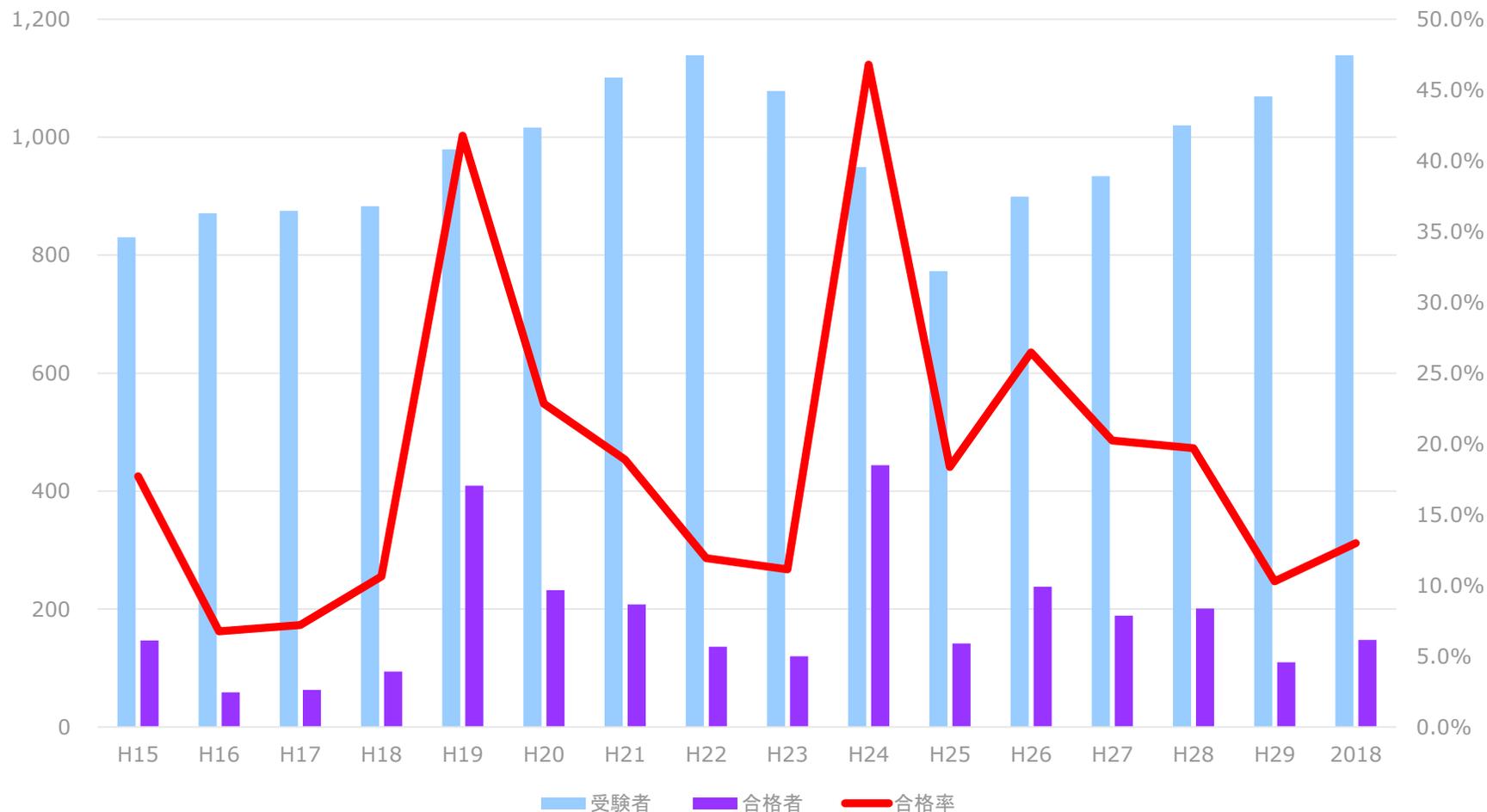
数学

Complimentary Video

出題傾向と対策

(1) 出題範囲と過去問傾向

数学・合格率の推移



(1) 出題範囲と過去問傾向

合格率の推移

- ・変動が大きい
- ・H15以降の平均は
19.0%
- ・この2年は難化傾向
(10.3%、13.0%)

	受験者	合格者	合格率
H15	830	147	17.7%
H16	871	59	6.8%
H17	875	63	7.2%
H18	883	94	10.6%
H19	979	409	41.8%
H20	1,016	232	22.8%
H21	1,101	208	18.9%
H22	1,139	136	11.9%
H23	1,078	120	11.1%
H24	949	444	46.8%
H25	773	142	18.4%
H26	899	238	26.5%
H27	934	189	20.2%
H28	1,020	201	19.7%
H29	1,069	110	10.3%
2018	1,139	148	13.0%

過去10年の出題傾向

分野	項目	出題数	%
確率 約40%	事象と確率	13	9.4%
	確率変数、確率分布、確率密度関数、分布関数	14	10.1%
	確率変数の平均値、分散	9	6.5%
	変数変換と和の分布	4	2.9%
	積率と積率母関数、確率母関数、特性関数	10	7.2%
	大数の法則と中心極限定理	4	2.9%
統計 約30%	データのまとめ方	0	0.0%
	統計的推定、区間推定	22	15.9%
	統計的検定	17	12.3%
	標本分布論と標本調査	5	3.6%
	最小2乗法と相関係数と回帰係数の推定、検定	1	0.7%
モデリング 約30%	回帰分析	9	6.5%
	時系列解析	9	6.5%
	確率過程	12	8.7%
	シミュレーション	9	6.5%
合計		138	100%

過去10年の出題傾向

・明確な頻出項目あり。

・モデリングはほぼ毎年、4項目から一題ずつ。

・一方、ほとんど出ないもの(データのまとめ方等)も。

項目	%
事象と確率	9.4%
確率変数、確率分布、確率密度関数、分布関数	10.1%
確率変数の平均値、分散	6.5%
変数変換と和の分布	2.9%
積率と積率母関数、確率母関数、特性関数	7.2%
大数の法則と中心極限定理	2.9%
データのまとめ方	0.0%
統計的推定、区間推定	15.9%
統計的検定	12.3%
標本分布論と標本調査	3.6%
最小2乗法と相関係数と回帰係数の推定、検定	0.7%
回帰分析	6.5%
時系列解析	6.5%
確率過程	8.7%
シミュレーション	6.5%
合計	100%

(2) 試験問題の構成と配点

2018年の構成(近年ほぼ同パターン)

問題1. 60点 (=12問×5点)

- (1) 確率 4問
- (2) 統計 4問
- (3) モデリング 4問

問題2. 20点

- (1)、(2)、(3)の三部構成(本文3ページ)
- 穴埋め 18か所(一式に複数)

問題3. 20点

- (1)、(2)、(3)の三部構成(本文3ページ)
- 穴埋め 29か所(一式に複数)

(3) アクチュアリー資格取得は
「プロジェクト」だ！

プロジェクト達成の基本動作
＝全体像の掌握

- ①タスク洗い出し
- ②スケジュール設定
- ③プロセス管理サイクル

(3) アクチュアリー資格取得は 「プロジェクト」だ！

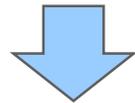
- ①タスク洗い出し
- ②スケジュール設定

	●月 1週	●月 2週	●月 3週	●月 4週	○月 1週	○月 2週	○月 3週	○月 4週	...
1. 事象と確率									
①場合分け・風漬し	→								
②ベイズの定理		→							
③巴戦			→						
...									
2. 主要分布									
②分布に基づく計算	→								

(3) アクチュアリー資格取得は 「プロジェクト」だ！

③ プロセス管理サイクル

躓きがあるか？どこか？



頻出項目か？難度は？



克服(練習？熟慮？調査？・・・)

